

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ、イヤホン
- ・日用品
- 雨具
- 下着
- 衣類
- タオル
- ・衣類関係
- ミルク、ほ乳ビン
- 非常食
- 水（1人1日3リットルが目安）
- ・食料品関係



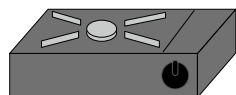
【非常持ち出し品の例】
また、災害発生直後は、避難所に十分な食料がない可能性があります。避難所へ行く際に、家庭で備蓄している食料を持参した方が無難です。

●家族構成に応じた備蓄
大規模災害の発生直後は被災地に支援物資が届くまでに時間がかかることを前提として、国は1週間分以上の備蓄を呼びかけています。食料は長期保存できる非常食だけでなく、食べ慣れているものがあると、より安心です。また、即席めん、缶詰、レトルト食品などを多めに購入しておき、順番に使いながら備えることで、賞味期限切れを防ぐ効果もあります。

●非常持出袋の準備

非常持出品はまとめて、すぐに持ち出せるようにしましょう。持出品は男性で15kg、女性で10kgまでが目安です。また、持出品の使用期限を定期的に確認しましょう。

- 予備電池
- 携帯電話、充電器
- 卓上コンロ
- ライター
- ティッシュペーパー
- 携帯用トイレ
- おむつ
- 生理用品
- ビニール袋
- ・貴重品
- 現金・小銭
- 預金通帳、権利証書など
- 身分証明書、カード類など
- 印鑑
- ・そのほか
- 常用している薬
- めがね
- 入れ歯など
- アレルギー対策は各自で
- 市の備蓄品は、アレルギーには対応していません。アレルギーの人は、各自で必要なものを備蓄しておいてください。また避難所に移ったあとは、以下のことに注意してください。
- ・食物アレルギー
- 非常食、炊き出しでは、食べられるもの、食べられないものがあります。周囲の人々に理解してもらい、貴重な支援食であっても、原因物質が含まれていれば食べないよう注意してください。
- ・ぜんそく
- ほこりやたき火などの煙で発作になることがありますので、必ずマスクを着用してください。



※アレルギー症状が出てしまっても、大災害後はすぐに適切な治療が行えるとは限りません。十分な注意と日頃の備えをお願いします。

●ペットについて
飼い主にとっては家族同然であるペットですが、避難所は動物アレルギーを持つ人、鳴き声や臭いを苦手とする人がいます。避難所生活においては大きなトラブルの要因となりかねません。ペットの世話については、以下のことに配慮ください。

●避難所の居住スペース（建物内）には、原則としてペットは入れません。

・ペット用の備蓄、トイレグッズを用意しておく。

・迷子対策にタグはつけておく。

・避難所へ連れて行く場合を想定し、ケージに慣らしておく。

※ペットの扱いについては、各避難所で組織される避難所運営委員会に取り決めていくことになります。

●発災後のトイレ利用について
過去の震災では、集合住宅などで、地震で屋内配管が破損して、水が下の階に漏れてトラブルになった事例がありました。確認が取れない段階では、備蓄用トイレを使用する方が無難です。事前に住民の皆さんで話し合い、災害時の対応について情報を共有しましょう。

また、自宅でも同様に確認ができるまでは、備蓄用トイレを使用する方が無難です。



●まわりのものが危険物に
地震が起きたとき、揺れだけが怖いことが第一です。建物の耐震化とともに、自宅や職場などの身の回りを確認し、倒れたり動いたりしそうな物などは、しっかりと固定しましょう。外出先では危険な場所や安全な場所をチェックする習慣をつけましょう。

【同報無線】
津波が発生した場合の情報伝達手段として、市内の沿岸部を中心に20か所の同報無線を整備しています。津波警報や緊急地震速報など時間的余裕のない事態が発生した場合に、人工衛星を用いて情報を送信し、市の防災行政無線や市役所内の館内放送を自動で起動し、緊急情報を瞬時に伝達します。

事前に家族・地域でできる対策はありますか？

●避難所の再確認

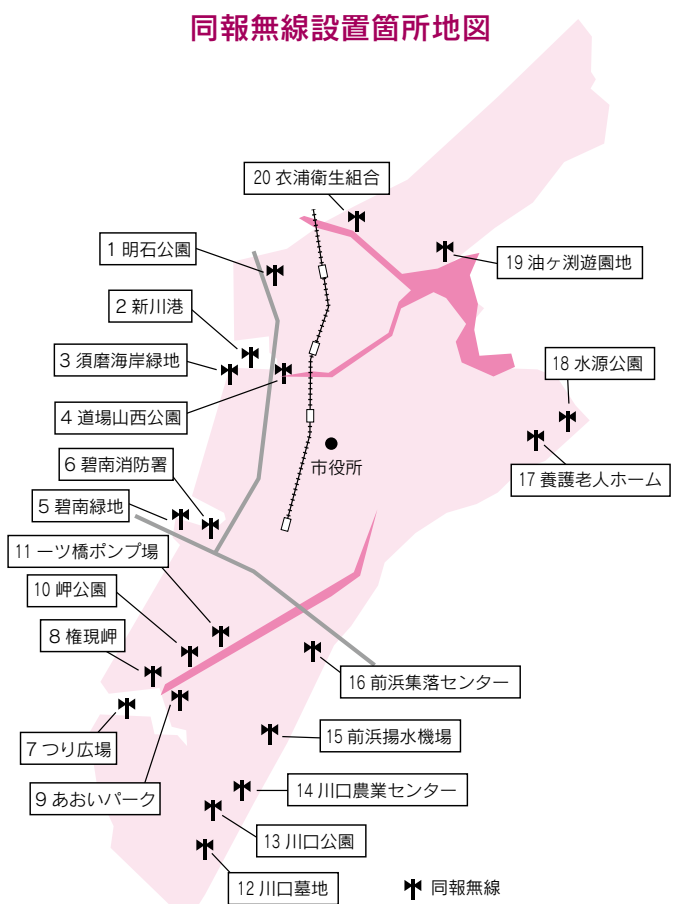
災害時や大雨・暴風警報などが発令された場合、市では状況に応じて被災する恐れのある人たちのために避難所を開設します。災害の種類によつては浸水するために使用できなくなる避難所もありますので、ハザードマップなどを参照して自分の住んでいる地域や勤務先付近の避難所と避難経路を家族などで話し合い、再確認しておきましょう。

避難所の開設の状況は、市ホームページやへきなん防災メールで確認できます。

●家族・地域ぐるみでの防災対策
地震が起きたときの家族の役割分担や避難場所、連絡方法などを事前に話し合いましょう。

●防災訓練への参加
必要なときに消火器や可搬ポンプなどを使うように防災訓練に積極的に参加しましょう。

同報無線設置箇所地図



避難所一覧					
地区	No.	施設名	津波	洪水	高潮
新川	1	新川小学校体育館	○	○	○
	2	新川中学校体育館	○	○	○
	3	新川公民館	○	○	○
	4	勤労者体育センター	○	○	○
	5	羽久手保育園	○	○	○
	6	碧南工業高等学校体育館	○	×	×
	7	新川保育園	○	×	×
中央	8	中央小学校体育館	○	○	○
	9	中央中学校体育館	○	○	○
	10	保健センター	○	○	○
	11	碧南市文化会館	○	○	○
	12	天道保育園	○	○	○
大浜	13	大浜小学校体育館	○	×	×
	14	大浜公民館	○	○	○
	15	前浜集落センター	△	△	△
	16	南部市民プラザ	△	△	△
	17	川口農業センター	△	△	△
棚尾	18	棚尾小学校体育館	○	○	○
	19	棚尾公民館	△	△	△
	20	南中学校体育館	○	×	×
	21	臨海体育館	○	△	△
	22	棚尾ふれあい館	△	△	△
日進	23	日進公民館	△	×	×
	24	東部市民プラザ	○	△	△
	25	防災の家	○	×	×
鷺塚	26	鷺塚小学校体育館	○	○	○
	27	東中学校体育館	○	○	○
	28	鷺塚公民館	○	○	○
	29	荒子保育園	○	×	×
西端	30	西端小学校体育館	○	○	○
	31	西端区事務所	○	×	×
	32	農業者コミュニティセンター	○	×	×
	33	西端下区民館	○	×	×
	34	西端保育園	○	×	×

※「○」利用できます。「△」上層階であれば利用できます。「×」浸水のため利用できません。また、災害の規模によって開設されない避難所もあります。